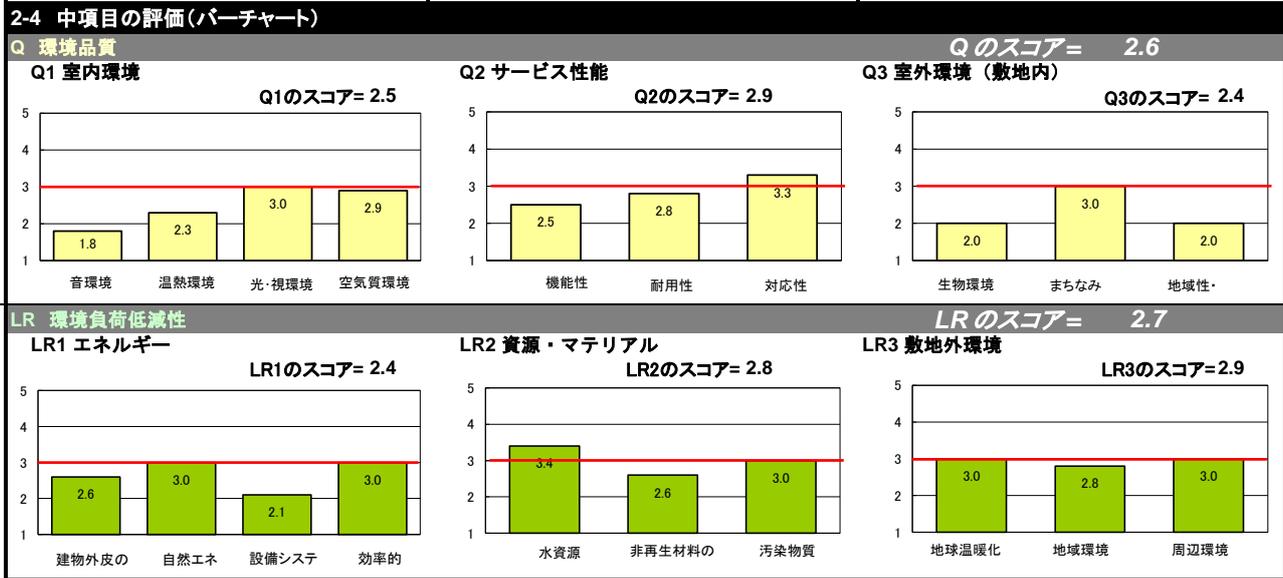
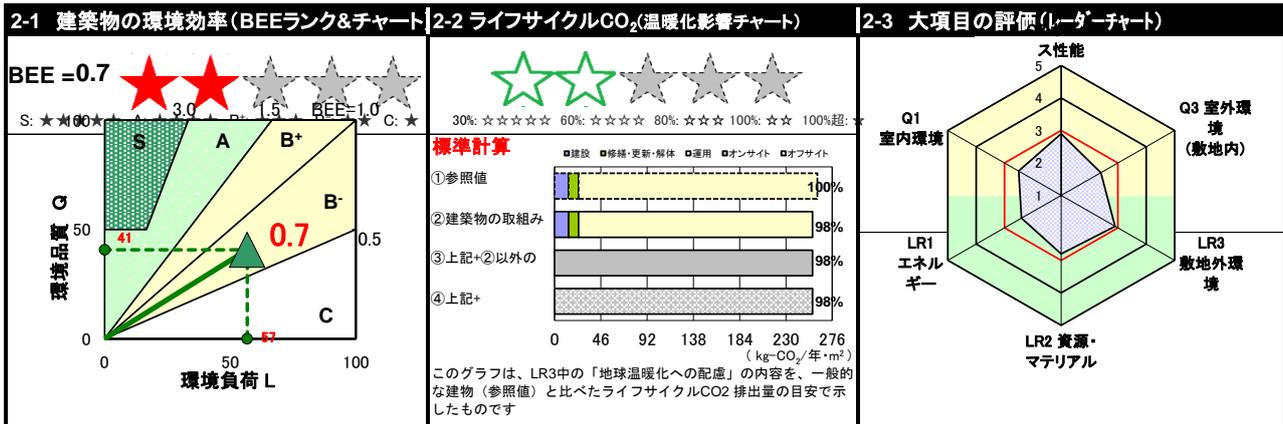


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)相模原市南区古淵2丁目複合計画	階数	地上2F
建設地	相模原市南区古淵2丁目115-3,115-4,115-5,115-6,115-7,115-11	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	150 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)
建物用途	物販店,集会所,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年4月 予定	評価の実施日	2021年8月5日
敷地面積	2,542 m <sup>2</sup>	作成者	大和ハウス工業(株)厚木支社建築一級建築士事務所
建築面積	1,502 m <sup>2</sup>	確認日	2021年8月5日
延床面積	2,947 m <sup>2</sup>	確認者	大和ハウス工業(株)厚木支社建築一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
総合	相模原市古淵駅の駅前にスポーツ練習場及び物販店舗を計画した	その他 0
Q1 室内環境	建物内は全面禁煙、屋外にも喫煙所は設置していない。	Q3 室外環境(敷地内) 0
Q2 サービス性能	物販天井高さは3.3m以上を確保	
LR1 エネルギー	0	LR3 敷地外環境 0
LR2 資源・マテリアル	自動水栓、擬音装置による節水の取組みに配慮	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される